

# 豪雨災害 日本共産党の立党の精神發揮し 被災者支援を最優先に

中国ブロック交流ニュース

発行／日本共産党国会議員団中国ブロック事務所  
〒703-8288 岡山市中区赤坂本町 1-31 2018/7/16 NO. 5  
TEL086-273-7747 FAX086-272-7108 Email [jcp-chu@mx36.tiki.ne.jp](mailto:jcp-chu@mx36.tiki.ne.jp)

## 15日 猛暑の中、国会調査団 真備町へ



7月15日、小池晃書記局長、仁比聡平参議院議員、山添拓参議院議員、大平喜信前衆議院議員ら国会調査団は、倉敷市真備町の被災現場を訪れ、小田川の決壊箇所視察、被災者のお見舞いと要望の聞き取り、そして避難所を訪ねてのお見舞いと要求の聞き取りを行いました。(写真上)

さらに、調査団は倉敷市長と懇談、国への要望を聞きました。(写真右)



調査には、植本完治県委員長、須増伸子県議、倉敷市議団が同行しました。

## 避難所改善、罹災証明、災害ゴミ、仮設住宅…多くの声聞き 解決へ動く

調査団は、行動の間を縫って、昼と夕方、「まとめの会議」を開き、被災地や避難所で聴いた声を整理し、解決の方向を議論しました。

その中では、避難所の改善、罹災証明、災害ゴミ、仮設住宅、農機具の被害、学校の校長先生の声…など多くの課題が出されましたが、それを被災者、支部・議員、関係団体の力を集めて解決していく方向を確認しました。

罹災証明に関しては、7月14日の安倍総理の「思い切った簡素化」の発言を活かして取り組むことも確認しました。

中国ブロックのHPに次のものを掲載しています。活用ください。①7月14日「赤旗」主張、②7月16日「赤旗」NHK日曜討論での山下副委員長発言、③7月16日「赤旗」国会調査団の記事、④7月14日国の災害対策本部での安倍総理の発言